

教科名	地理歴史
科目名	世界史B
グレード	なし
単位数	4単位
対象学年	高校3年

科目の概要と目標	<p>大学入試に対応できる学力をつけることは勿論のこと、高校卒業後の人生に活用できるような能力・資質を修得する。高校の歴史教育によって修得しうる能力・資質の中で特に重要なものは、「①. 論理的かつ批判的に歴史を理解する能力」。</p> <p>「②. ①をもって現在の社会状況（政治・経済・文化など）を分析し、将来の見通しを立てる能力」であると授業担当者（伊藤）は考えている。①・②を修得するためには、段階的なプロセスを経る必要がある。そのプロセスにおいて、生徒たちに「繋ぐ」「比べる」「予想する」ことを日々の授業で意識させる。「繋ぐ」とは史実間の因果関係を明確にすること、「比べる」とは史実に対する多様な解釈を理解すること、「予想する」とは生徒自らが歴史がどのように展開するかを考えたり、解釈を加えたりすることである。</p>
使用教科書	<ul style="list-style-type: none"> 『詳説世界史B』（山川出版社）
使用副教材	<ul style="list-style-type: none"> 『世界史序説（上・下）』（授業担当者作成のオリジナルテキスト） 『ニューステージ 世界史詳覧』（浜島書店）
評価の方法	4回の定期試験および小テスト（割合はおおむね定期試験80%、小テスト20%とする）
学習の方法	「真剣に授業を受けること」「復習を欠かさず行うこと」。この2点を守れば、成績向上を保障する。
生徒への一言	君たちの知的好奇心を満たし、世界史を学んで良かったと心から思えるような授業を行うために、時間と労力を惜しまない。信じてついてきてほしい。

月	授 業 予 定
4月	19世紀の欧米（英・仏・伊・独・露・米）
5月	アジアの植民地化（清・朝鮮・オスマン帝国・中東諸地域・インド・東南アジア諸地域）
	5月下旬 前期中間考査
6月	帝国主義の時代と第一次世界大戦
7月	戦間期と第二次世界大戦
8・9月	戦後史

	9月下旬 前期期末考査
10月	入試問題演習および映像で学ぶ世界史
11月	入試問題演習および映像で学ぶ世界史
	11月下旬 後期中間考査
12月	入試問題演習および映像で学ぶ世界史
1月	
2月	
	2月下旬 後期期末考査
3月	